

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	精神障害者地域移行支援強化事業	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部	担当課室	精神・障害保健課	福田 祐典		
会計区分	一般会計	上位政策	障害保健福祉の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算事業	関係する計画、通知等	「精神保健医療福祉の改革ビジョン」(平成16年9月精神保健福祉対策本部)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	受入条件が整えば退院可能な精神障害者の退院促進・地域移行支援について、行政等における取り組みをより一層進めるため、先進事例の収集や、実態調査等を行い、それらに関係者に情報提供することにより、今後の精神障害者の地域移行支援に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	精神障害者の退院促進・地域移行支援の強化を図るため、都道府県や民間団体の行っている事例の収集、分析を行うほか、より効果的に事業を展開するための研修事業、情報提供、地域移行支援について今後の検討に資するための実態調査等を行う。これらの、情報収集、実態調査等の実施を民間団体に委託するものである。					
実施状況	精神保健福祉相談、精神障害者の地域移行支援等の地域精神保健を担う行政機関である市町村、保健所、精神保健福祉センターの機能のあり方やその強化等について、今後の検討に資するため全国1,224ヶ所(回収率79%)に実態調査を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	6	6	6	—	—
	執行額	6	6	3		
	執行率	100%	100%	50%		
	総事業費(執行ベース)	6	6	3		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	最低価格落札において選定した優成監査法人に業務委託。また、委託契約書に基づき提出された実績報告により用途の確認を行い、余剰金が発生した場合には返還の措置を行うなど適正な執行に取り組んでいる。				
	見直しの余地	本事業は平成21年度限りで廃止したところ。				
予算チームの監視・効率化	本事業の目的は概ね達成されたと判断し、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

平成21年度

厚生労働省 3百万円

〔保健所等における精神保健業務及び地域保健対策の実態調査の業務〕



【一般競争入札】
優成監査法人 3百万円

〔委託業務
・調査票の印刷、発送、回収
・調査に関する問い合わせの対応
・回収した調査票の集計・入力〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 優成監査法人			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査業務に携わる作業員人件費	2			
通信費	調査票の発送等に係る通信費	1			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0